

# 鉄骨造柱梁接合部試験体等の製作

## 仕様書

### 1. 適用範囲

本仕様書は、国立研究開発法人建築研究所が発注する「鉄骨造柱梁接合部試験体等の製作」に適用する。

### 2. 目的

本業務は、建築研究所が実施している「過大入力地震に対する鋼構造建築物の終局状態の評価手法と損傷検知に関する研究」におけるサブテーマ1の「梁端部破断までの限界繰返し性能に関する検討」の一環として実施するものである。本業務は、鉄骨造柱梁接合部の繰返し載荷実験の試験体等の製作である。

### 3. 業務内容

業務の内容は、試験体の製作である。試験体は合計4体で、試験体の平面及び断面の図面を図番1,2に示す。また、発注者が指示する部位から切り出して引張試験片18本(JIS-1A号)(図番3,4参照)を製作する。さらに、付属品としてF10T M24の高力ボルト40本、デッキプレート、小口ふさぎ、メッシュ受けを納入する。

#### 試験体等一式の内訳

(1) 35R スカラップ試験体	2体(図番1)
(2) ノンスカラップ試験体	2体(図番2)
(3) JIS・1A号 引張試験片 PL9 SS400	3体(図番3)
(4) JIS・1A号 引張試験片 PL12 SS400	3体(図番3)
(5) JIS・1A号 引張試験片 PL9 SN400B	3体(図番3)
(6) JIS・1A号 引張試験片 PL12 SN400B	3体(図番3)
(7) JIS・1A号 引張試験片 □-300×12 STKR400	3体(図番4)
(8) JIS・1A号 引張試験片 □-300×12 BCR295	3体(図番4)
(9) 高力ボルト F10T-M24(首下長さ105mm)	40組
(10) デッキプレート QL99-75-12 600幅 長さ920mm	24枚
(11) デッキプレート QL99-75-12 300幅 長さ920mm	8枚
(12) デッキプレート QL99-75-12 300幅 長さ30mm	1枚
(13) デッキプレート フラッシング FS2(幅150mm) 長さ835mm	8枚
(14) デッキプレート用小口ふさぎ(クローサーNCS75S)	60個
(15) デッキプレート用メッシュ受け QL・S デッキ75用	64個

これらの試験体等の製作にあたって、以下の要求を満たすこと。

- (1) 試験体は添付図面に示された材料、寸法、溶接記号に対応し、一般的な建築鉄骨部材と同様の施工法、製作精度で製作されたものであること。一般的な建築鉄骨部材の製作精度等については、日本建築学会から出版されている「鉄骨工事技術指針」に準拠していればよい。
- (2) 梁材において、鋼種と板厚の指定が同じものは、同一ロット板材より、先組みビルトHとして製作すること。
- (3) 35R スカラップ試験体の梁は、エンドタブはスチールタブ、裏当金は付図1の通り組立て溶接し、R35のスカラップ形式でフランジを溶接し、スカラップ底には、溶接は行わないこと。
- (4) ノンスカラップ試験体の梁は、エンドタブはフラックスタブ、裏当金の溶接は JASS6 準拠として、ノンスカラップ形式で、フランジを溶接すること。
- (5) 試験体の梁フランジの溶接において、溶接ワイヤは YGW11 を用いるものとする。
- (6) 試験体の直交梁には、RH-400×200×8×13 を用いて、フランジを柱に完全溶け込み溶接すること。
- (7) 試験体の梁(直交梁を含む)には、頭付きスタッドを溶接すること。
- (8) 引張試験片は試験体と同一ロットの鋼材より切り出すこと。
- (9) 試験体における梁端部の完全溶け込み溶接に関しては、全数外観検査と超音波探傷検査を行い、納品時に検査記録を提出すること。

### 4. 協議

業務遂行上疑義が生じた場合は、速やかに担当者と協議すること。

5. 成果品

上記の試験体、試験片、付属品等、一式。

6. 納入場所

建築研究所(茨城県つくば市立原 1)

7. 検査

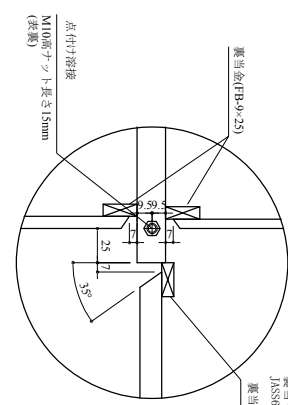
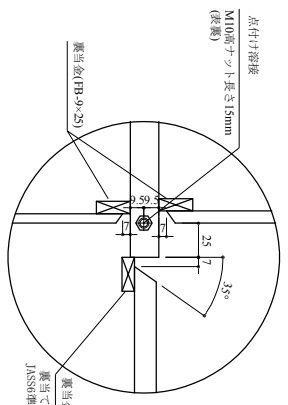
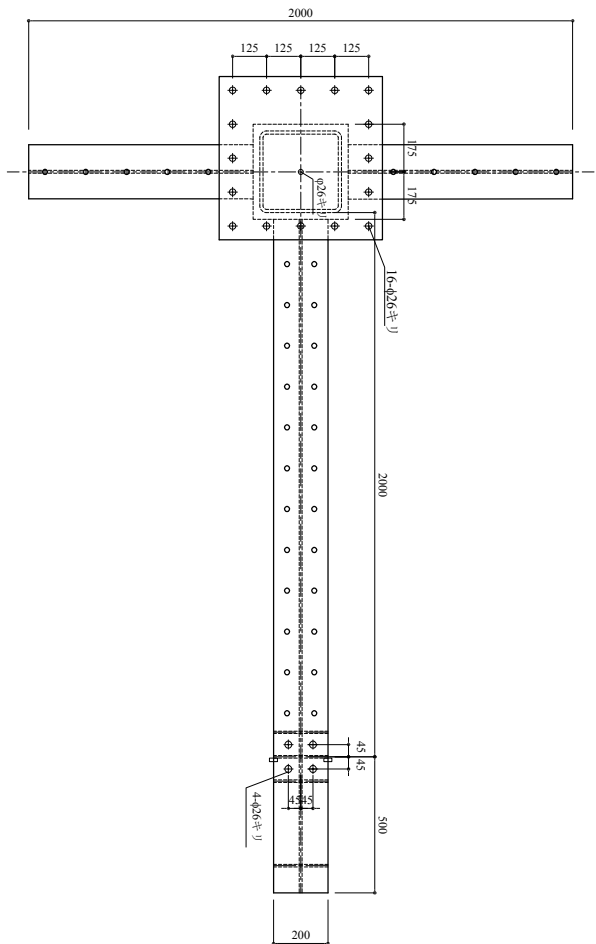
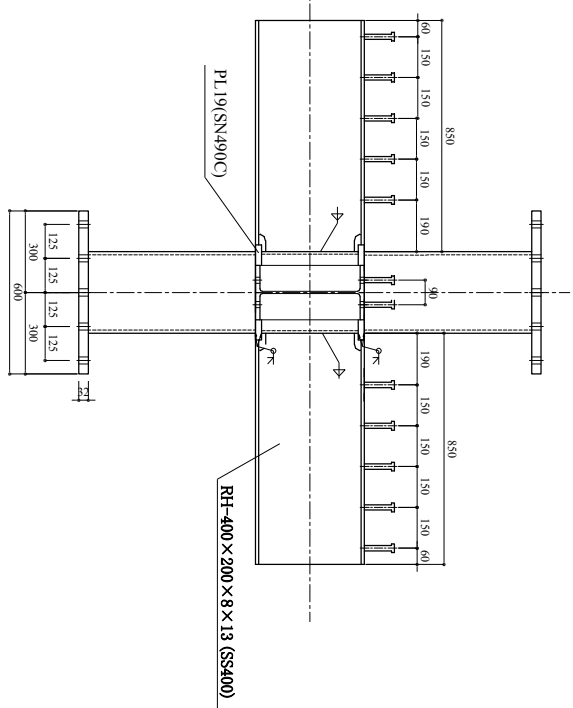
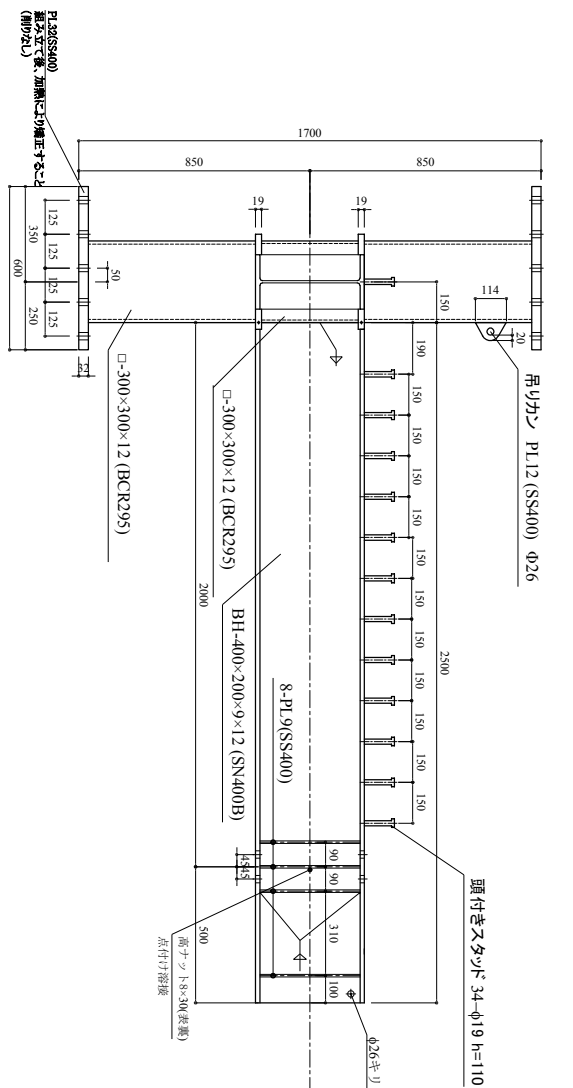
試験体、試験片、付属品等、一式は納入時に、担当者の検査に合格しなければならない。

8. 履行期限

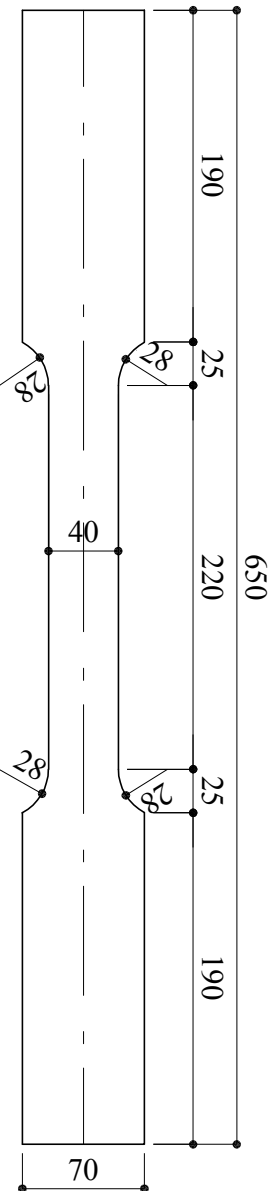
契約日の翌日から平成 30 年 7 月 31 日まで。

担当者 構造研究グループ 主任研究員 岩田善裕





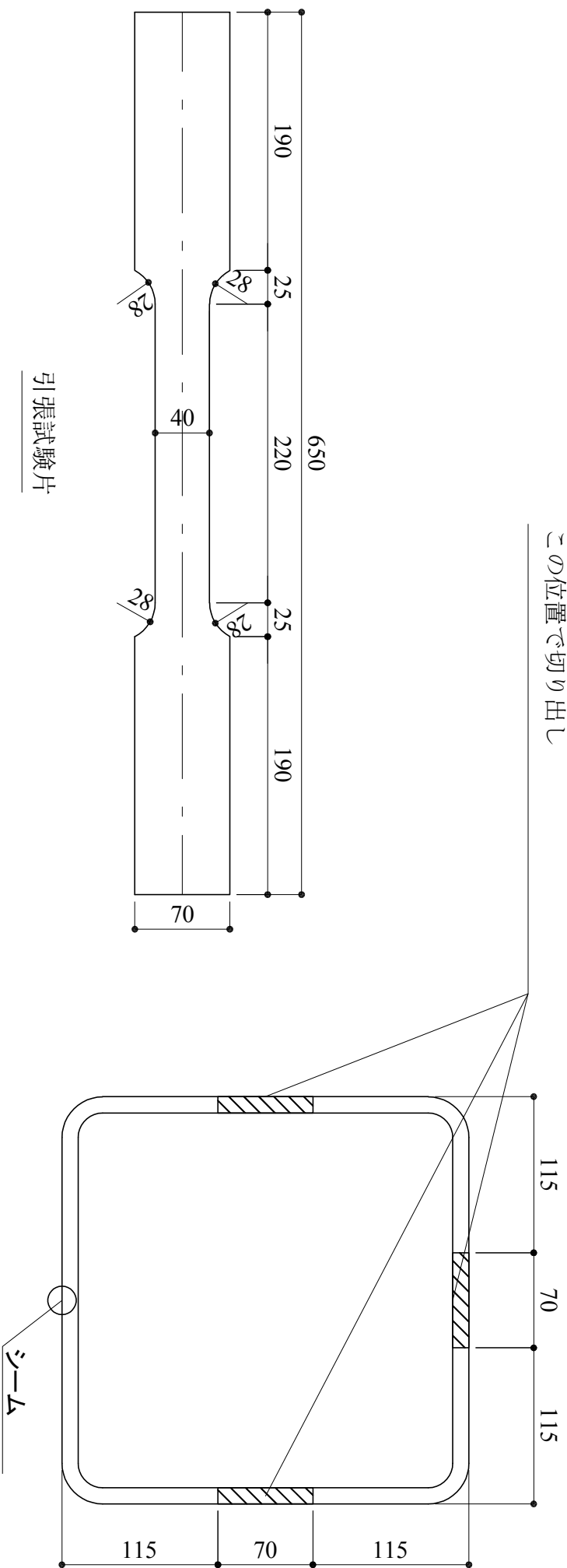
建築研究所 構造研究グループ 岩田 善裕 TEL:029-864-6623 FAX:029-864-6773 MAIL:yiwata@kenken.go.jp		ノンスカラップ試験体	
日付	数量	材質	図番
尺度	2	N/A	2



原板から圧延方向に切り出し

建築研究所 構造研究グループ 岩田 善裕 TEL:029-864-6623 FAX:029-864-6773 MAIL:yiwata@kenken.go.jp			
JIS・1A号 引張試験片 板材		目付 尺度 N/A	数量 各3
		材質	図番 3

この位置で切り出し



柱の試験片切り出し位置

建築研究所 構造研究グループ

岩田 善裕

TEL:029-864-6623 FAX:029-864-6773

MAIL:yiwata@kenken.go.jp

日付

尺度

数量

材質

各3

N/A

図番

4

JIS・1A号 引張試験片 コラム材

# 付図 1 フランジ溶接部の組み立て溶接詳細

